

水道修繕受付センターに委託する修繕業務

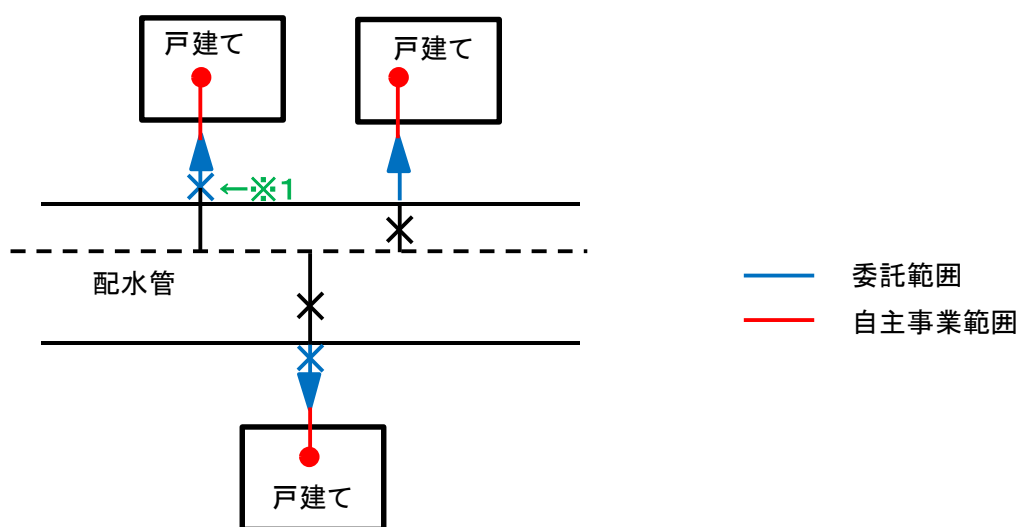
お客様の費用負担が無料の範囲（委託範囲）

（ 1 ）漏水修繕

a. 一般用（住宅・店舗付住宅）での漏水

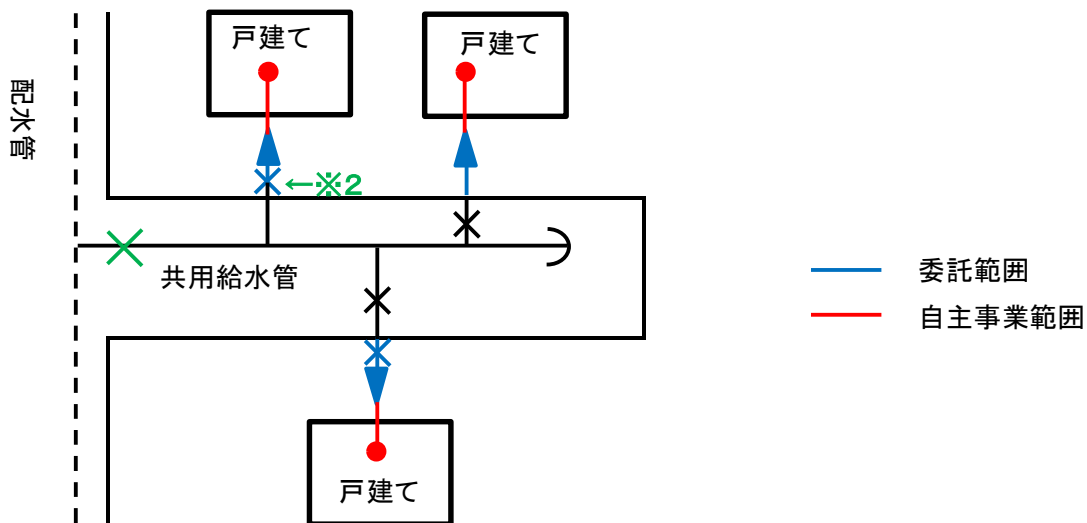
①専用給水管（1戸又は1箇所専用する管）の場合

メーター（メーターボックス内含む）より上流部の宅地内漏水修繕（概ね 50cm 以下のメーター下流の鉛管修繕を含む。）



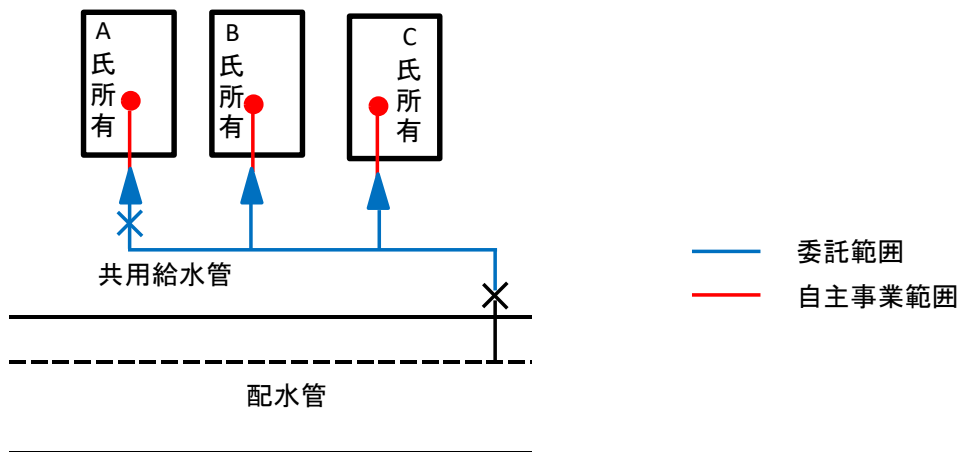
（※ 1）宅地内第 1 止水栓での漏水は、止水栓取替を前提とし、
速やかに管轄の水道管理事務所に連絡し、取替え方法の詳細について事前相談する。

- ②共用給水管（2戸以上又は2箇所以上で共用する管）で道路部にその主管があり、地付けメーターの場合
 メーター（メーターボックス内含む）より上流部の宅地内漏水修繕（概ね50cm以下のメーター下流の鉛管修繕を含む。）

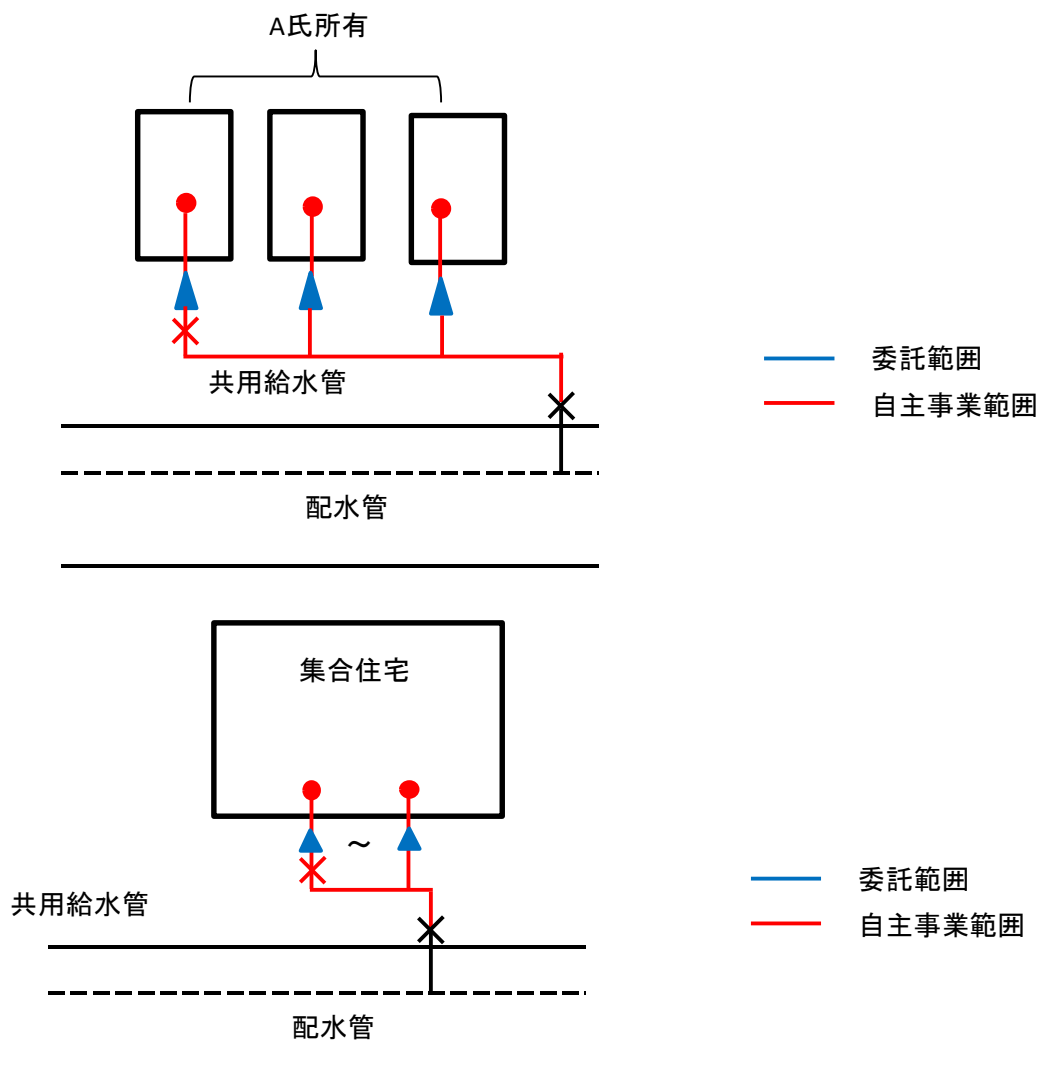


- （※2）共用給水管の止水栓がある場合は、官民境界より下流側が委託範囲となる。
 共用給水管の止水栓がない場合での宅内第1止水栓の漏水は、止水栓取替を前提とし、速やかに管轄の水道管理事務所に連絡し、取替え方法の詳細について事前相談する。

- ③共用給水管（2戸以上又は2箇所以上で共用する管）で宅地内（道路外）にその主管があり、地付けメーターで、建物の所有者が複数かつ管理組合がない場合
 メーター（メーターボックス内含む）より上流部の宅地内漏水修繕（概ね50cm以下のメーター下流の鉛管修繕を含む。）メーターボックス内の漏水修繕

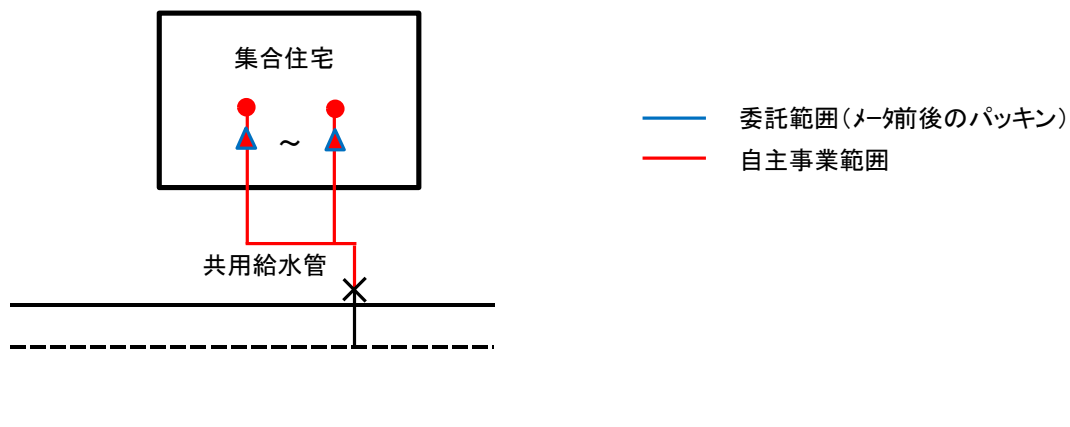


- ④共用給水管（2戸以上又は2箇所以上で共用する管）で宅地内（道路外）にその主管があり、地付けメーターで、建物の所有者が同一又は管理組合がある場合
メーターボックス内の漏水修繕



- ⑤壁付け・P S内のメーターの集合住宅の場合

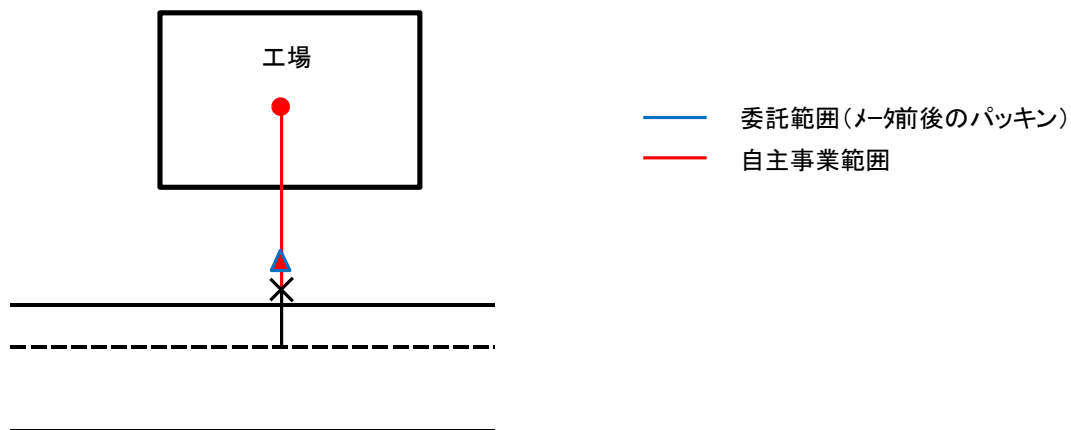
宅地内第1止水栓より上流（公道止水の場合は道路部）の修繕は、水道局が実施。



b. 業務用（工場・業務用ビル）での漏水

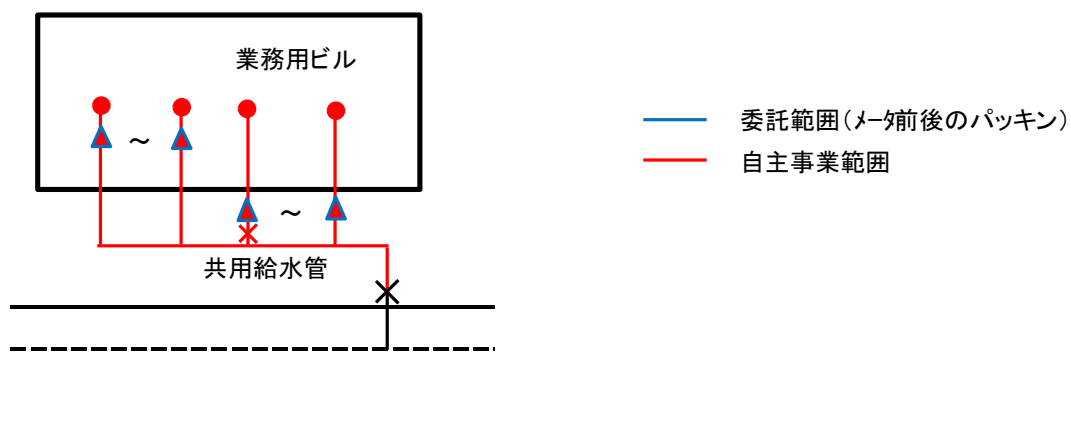
①専用給水管（1戸又は1箇所で専用する管）の場合

宅地内第1止水栓より上流（公道止水の場合は道路部）の修繕は、水道局が実施。



②業務用ビルの場合

宅地内第1止水栓より上流（公道止水の場合は道路部）の修繕は、水道局が実施。



(2) メーター下流の概ね0.5mまでの鉛管修繕（漏水箇所でない場合を含む）

(3) 修繕に伴うモルタル復旧程度の舗装復旧